



# 赤谷3号堰堤自動化施工 土木学会賞技術賞を受賞！

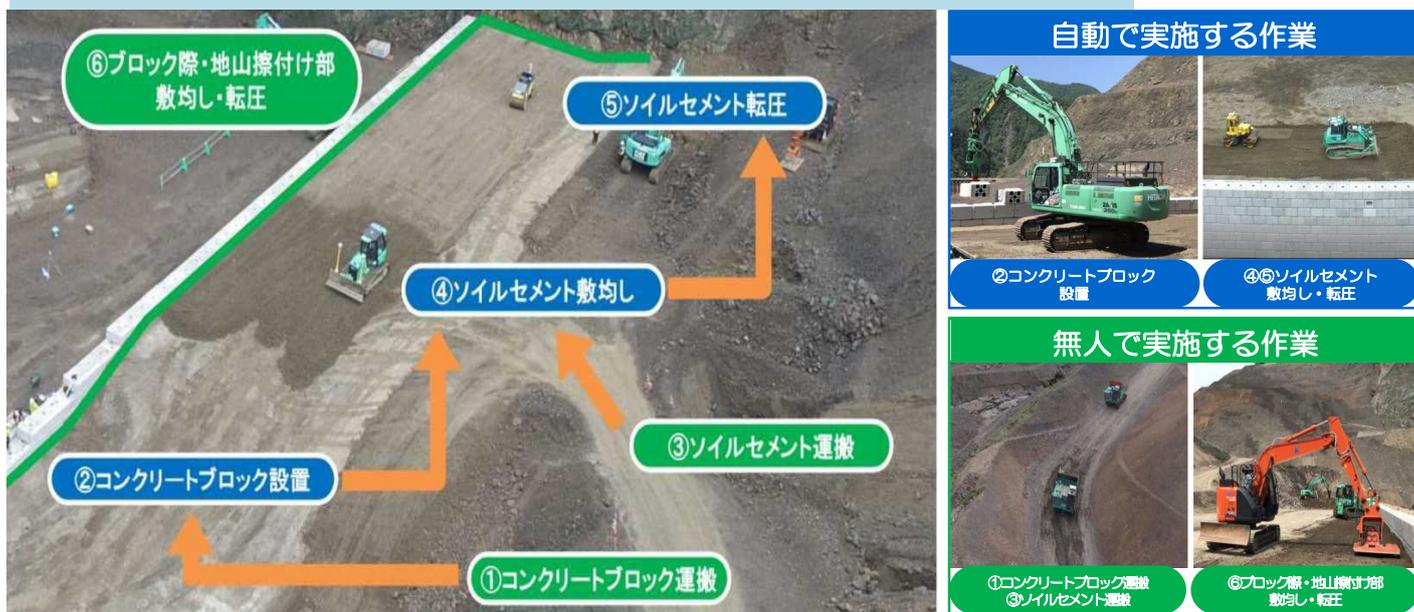
## ～国内初となる災害現場における砂防堰堤の自動化施工～



～紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター～

紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター・鹿島建設(株)の3者による「国内初となる災害現場における砂防堰堤の自動化施工（赤谷3号砂防堰堤工事）」が「2021年度土木学会賞 技術賞（Iグループ）」を受賞しました。

### 砂防堰堤工事における無人化・自動化施工（奈良県五條市大塔町赤谷地区）



#### <選定理由>

- 河道閉塞決壊に伴う土石流による新たな土砂災害を防止する砂防事業において、平成23年の深層崩壊以降、3回も斜面再崩壊（崩壊土砂量：約10～76万m<sup>3</sup>）を繰り返す斜面直下に位置する3号砂防堰堤工事においては、重機を遠隔操作する無人化施工の導入が条件となります。斜面再崩壊に対する安全性確保と迅速な施工を両立させるため、新たに開発した自動化施工技術を無人化施工に付加し、国内で初めて実施工に適用しました。
- 繰り返す斜面再崩壊や台風の豪雨による出水等、過去に類を見ないリスクを内包する難工事に対し、ECI方式で事業を進めたことで、発注者と受注者が技術力を結集することが可能となり、災害現場の非常に厳しい施工環境下においても、国内初となる砂防堰堤の自動化施工技術の確立に繋がったと考えています。
- 今回、確立した砂防堰堤の自動化施工技術は、迅速な災害対応に寄与する社会貢献だけでなく、建設技能者の減少が懸念される昨今の建設業界において、生産性の向上や建設DXの推進に繋がる土木技術の発展と建設業のイメージアップにも寄与したことが高く評価され技術賞に値するものとして認められました。



#### <土木学会賞とは>

土木学会賞は、1920年に「土木賞」として創設され、以来、90余年の伝統に基づく権威ある表彰制度。

#### <技術賞 Iグループとは>

土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められるインフラの計画、設計、施工または運用やメンテナンス等の画期的な個別技術。

「土木学会」のHPにて説明動画を公開中！

<https://www.youtube.com/watch?v=-ixv1AVEhyE>

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

